



Sun Capital Management Corp.

燦キャピタルマネージメント株式会社

平成 28 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 燦キャピタルマネージメント株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 前田 健司
(コード番号: 東証JASDAQ2134)
問 合 先 取締役 管理本部 本部長 岡田 和則
(TEL. 06-6205-5611)
U R L <http://www.sun-capitalmanagement.co.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向を踏まえて、平成28年1月19日に公表をいたしました平成28年3月期通期連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)を、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

(1) 平成28年3月期通期連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(単位:百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成28年1月19日)	599	△26	△59	△90	円 銭 △7.20
今回修正(B)	357	△94	△157	△193	円 銭 △15.44
増減額(B-A)	△242	△68	△97	△103	円 銭 —
増減率(%)	△40.4	—	—	—	円 銭 —
(ご参考) 前期実績(平成27年3月期)	377	△136	△225	△265	円 銭 △23.76

(2) 修正の理由

売上高につきましては、不動産売買が成約に至らなかったこと、及びファンド組成の取り組みが実現せずアレンジメントフィー収入を得ることができなかったことにより、前回発表予想を下回ることとなりました。

営業利益につきましては、上記取り組みにより売上総利益 70 百万円の計上を見込んでおりましたが、当該取り組みが実現しなかったこと等より、前回発表予想を下回ることとなりました。



経常利益につきましては、上記の要因に加え、協業先への貸付債権に対して貸倒引当金繰入額を 25 百万円計上する見込みであること等により、前回発表予想を下回ることとなりました。

当期純利益につきましては、上記の要因に加え、投資有価証券の実質価額が著しく下落しており、減損処理により特別損失として評価損 5 百万円を計上する見込みであること等により、前回発表予想を下回ることとなりました。

これらの理由により、連結業績予想を修正することいたしました。

(注) 上記の予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上